

2009年度

| | | | |
|---|---|-----|-------|
| 科目名 | 書論・鑑賞A | | |
| 担当教員 | 竹下 麻子 | | |
| 配当 | 日文3 | コード | 51130 |
| 開期 | 前期 | 講時 | 金曜日1限 |
| | | 単位数 | 2 |
| 授業テーマ | 書くことの意義を考え、さまざまな書を知る。 | | |
| 目的と概要 | 古代の日本において「書」とは何かを考え、古筆のかずかずを鑑賞する。 | | |
| 成績評価法 | 出席状況と受講態度、授業中に提出してもらった感想文なども考慮し、期末試験の成績とともに評価します。 | | |
| テキスト | 神戸平安文学会編「仮名手引」(和泉書院) その他、プリントを配布します。 | | |
| 参考書 | 講義中に紹介します。 | | |
| 履修に 当たっての 注意・助言 | 「かな手引き」は手持ちの類書でも可。 | | |
| 講義計画 | | | |
| 1、古代日本の書 2、文字の種類・書物の種類 3、『古今和歌集』の書写 (1) 4、『古今和歌集』の書写 (2) 5、『古今和歌集』の書写 (3) 6、歌集の書写 (1) 7、歌集の書写 (2) 8、歌集の書写 (3) 9、物語の書写 (1) 10、物語の書写 (2) 11、古代名筆の鑑賞 (1) 12、古代名筆の鑑賞 (2) 13、古代名筆の鑑賞 (3) 14、古代名筆の鑑賞 (4) 15、まとめ | | | |